



2021年12月24日

各 位

会 社 名 株式会社三ツ星  
代表者名 代表取締役社長 競 良一  
(JASDAQ・コード 5820)  
問合せ先 取締役執行役員総務部長 松山 元  
電話番号 06-6261-8881

## 新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書

当社は、2022年4月に予定される東京証券取引所の市場区分の見直しに関しまして、スタンダード市場を選択する申請書を提出しました。東京証券取引所より、2021年7月9日付にて受領しました移行基準日（2021年6月30日）における新市場での上場維持基準への適合状況に関する一次判定では、スタンダード市場における「流通株式時価総額」において上場維持基準を充たしておりませんでした。9月30日を基準とした当社試算では上場維持基準をクリアいたしております。

### 記

#### ○取り組みの基本方針及び課題、並びに取り組み内容

当社は、取り組みの基本方針として、スタンダード市場における上場維持基準を安定的に維持することを目指してまいります。移行基準日（2021年6月30日）において、スタンダード市場上場維持基準における「流通株式時価総額」の上場維持基準を充たしていなかったことを課題とし、流通株式時価総額の向上に向けて、政策保有株式の一部売却（41,800株売却）及び新製品開発を行った旨をホームページや新聞掲載等のIR活動の推進・強化などの取り組みにより、7月から9月の日々の最終価格の平均値をもとに、直近の株主名簿から算出した当社試算による流通株式時価総額は12億円となり、スタンダード市場の上場維持基準をクリアしております。引き続き、スタンダード市場上場基準を維持するように、企業価値の向上に努めてまいります。

#### （上場基準の適合状況）

基準項目	スタンダード市場上場維持基準	一次判定数値 (2021年6月30日時点)		当社試算数値 (2021年9月30日時点)
株主数	400人以上	748人		774人
流通株式数	2,000単位以上	6,978単位		5,796単位
流通株式時価総額	10億円以上	9.2億円	○	12.4億円
株 価	—	1,318円		2,139円
流通株式比率	25.0%以上	55.0%		45.8%

※株主数は、移行基準日直近期末である2021年9月30日時点の数値となります。

※流通株式時価総額は、直近3ヶ月（7月～9月）の平均株価により算出しております。

※流通株式数、流通株式比率が減少しておりますが、9月30日時点で主要株主所有株式数が増えたためです。

当社の経営理念として、『環境変化を的確に捉え、社会のニーズを機敏に先取りし、絶え間ない技術開発に注力し、新分野開拓・新製品創出・新顧客増強・新グローバル戦略推進にチャレンジすることで、高品質・高付加価値の製品やサービスを提供し、社会貢献を果たす。

ステークホルダー重視の経営に取り組み、根底にコンプライアンスの徹底と、コーポレートガバナンスの充実を図りながら、社会的責任を全うする。』を掲げております。

業績の向上を図り企業価値を高めていくために、以下の施策を推進してまいります。

- ・引き続き政策保有株式の縮減を図ってまいります。
- ・自然災害の頻発と防災意識の高まり、脱炭素化社会への流れなどめざましく変化する環境に適応し、さらに環境そのものの改善に役立ち貢献することを第一に活動してまいります。
- ・電線事業は、技術開発センターが中心となり、新製品を開発しました。  
今後も製品開発を技術・営業の両部門が連携し、新分野開拓を行い、新製品創出に向けた産学連携を強化し、社会に貢献できる物作りに取り組んでまいります。
- ・ポリマテック事業は、自社開発の抗ウイルス製品の性能試験も終了し、販売を始めました。  
今後は通常のプラスチックに比べて耐熱性、耐摩耗性といった特定の機能が大幅に強化されたエンジニアリング・プラスチックの押出技術を確立し、商品開発を進めてまいります。
- ・電熱線事業は、材料の調達先を多様化し、調達の安定化を図り、自動車、産業機器など次世代技術へのシフトが期待される分野や、品質重視で付加価値の高い製品分野の更なる開拓に取り組んでまいります。
- ・弊社ホームページのリニューアルを行いました。  
継続してタイムリーな情報開示を積極的に行います。証券会社のIR等も活用し、IRの活性化に取り組んでまいります。

以 上